2027年３月期 第２四半期（中間期）決算短信［IFRS］（連結）

2026年11月４日

上場会社名	エムスリー株式会社		上場取引所　東
コード番号	2413		ＵＲＬ　https://corporate.m3.com/
代表者　（役職名）	代表取締役	（氏名）谷村　格	
問合せ先責任者　（役職名）	執行役員	（氏名）大場　啓史	（ＴＥＬ）　03-6229-8900
半期報告書提出予定日	2026年11月13日		配当支払開始予定日　―

決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（1）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	181,853	6.4	36,335	1.0	36,620	△0.2	22,623	△10.7	19,997	△11.9	19,044	△32.0
2026年３月期中間期	170,885	36.9	35,992	24.2	36,681	26.2	25,320	29.3	22,711	31.3	27,999	114.6

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	29.98	29.97
2026年３月期中間期	33.47	33.46

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	１株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	658,406	445,262	406,691	61.8	608.43
2026年３月期	637,396	446,648	408,217	64.0	608.98

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	22.00	22.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期（予想）			―	―	―

（注）１　直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
　　２　現時点において、2027年３月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	13.8	80,000	8.8	81,000	6.2	56,000	3.6	53,000	7.9	78.29

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更　　：無
③ 会計上の見積りの変更　　：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	679,128,200株	2026年３月期	679,120,300株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	13,671,139株	2026年３月期	11,695,137株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	667,118,584株	2026年３月期中間期	678,474,600株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料）

決算補足説明資料は、2026年11月４日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
(1) 当中間期の経営成績の概況 …… 2
(2) 当中間期の財政状態の概況 …… 4
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
(1) 要約中間連結財政状態計算書 …… 5
(2) 要約中間連結損益計算書 …… 7
(3) 要約中間連結包括利益計算書 …… 8
(4) 要約中間連結持分変動計算書 …… 9
(5) 継続企業の前提に関する注記 …… 10
(6) 要約中間連結財務諸表注記 …… 10
１　セグメント情報 …… 10

１．経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

国内においては、医師会員35万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスや、会員医療従事者を対象とした調査サービス、また、当社グループが保有する多様なデータアセットと、AIを含むテクノロジーの力を掛け合わせることで、本質的な薬剤課題を解決する製薬企業向けのマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、医療機関向けには、AI機能を搭載した電子カルテや診療支援システム、及び画像診断支援領域を中心とする多様な医療AIを利用できる仕組みに加え、「m3.com」の会員基盤を活用した開業医向けの第三者継承支援事業等を提供しています。その他、疾病の発症前の段階から健康状態を維持することを目的とした取り組み「ホワイト・ジャック・プロジェクト」の一環として2025年４月に子会社化した株式会社イーウェルが提供する企業向けの福利厚生サービス事業や、2026年７月に子会社化した株式会社ワイズマンを中心に提供している介護現場向けのDX支援・医療介護連携事業等、グループ各社を通じて様々なサービスを展開しています。

エビデンスソリューションでは、臨床開発業務の支援及び大規模臨床研究の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO、臨床開発・臨床研究等の実施に必要な被験者の募集並びに周辺業務の支援を行うPRO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービス等の展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

ペイシェントソリューションでは、ＣＳ（ケア・サポート）セットの提供等を通じて、入院患者や介護施設の利用者等を対象とした患者サポート事業を行っています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」（https://www.AskDoctors.jp/）や、医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じて様々なサービス展開を進めています。

また、当社グループは日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルを通じて合計700万人以上の医師登録数を有しており、海外セグメントでは、これを活用してグローバルな調査サービスを提供している他、米国や欧州を中心に、会員基盤を活かした製薬企業向けサービスや医師を中心としたキャリア関連サービス等も展開しています。この他に、北米地域では治験支援サービスを、欧州地域では、VIDAL Groupを通じて、フランス、ドイツ、スペインでの医薬品情報データベースの提供や、主にフランスでのSaaS型電子カルテWedaをはじめとするクリニック向けソフトウェアの提供を行うとともに、アジアを中心とするその他地域においてもインドや韓国を筆頭に事業を拡大しています。

当中間連結会計期間の業績は、以下の通りです。

（当期の業績）　（単位：百万円）

	2026年３月期 中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	2027年３月期 中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	比較増減		（参考） 2026年３月期 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
売上収益	170,885	181,853	＋10,968	＋6.4%	351,363
営業利益	35,992	36,335	＋343	＋1.0%	73,547
税引前 中間(当期)利益	36,681	36,620	△61	△0.2%	76,276
中間(当期)利益	25,320	22,623	△2,697	△10.7%	54,046

（セグメント別業績） （単位：百万円）

		2026年３月期 中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	2027年３月期 中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	51,977	54,384	＋2,407	＋4.6%
	セグメント利益	17,870	18,487	＋617	＋3.5%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	12,180	11,713	△467	△3.8%
	セグメント利益	2,331	1,973	△358	△15.3%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	13,175	12,686	△489	△3.7%
	セグメント利益	4,343	4,438	＋95	＋2.2%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	26,291	28,735	＋2,444	＋9.3%
	セグメント利益	1,694	930	△764	△45.1%
ペイシェント ソリューション	セグメント売上収益	27,352	30,229	＋2,877	＋10.5%
	セグメント利益	1,054	2,011	＋956	＋90.7%
海外	セグメント売上収益	41,063	45,447	＋4,384	＋10.7%
	セグメント利益	8,925	9,854	＋929	＋10.4%
その他エマージング事業群	セグメント売上収益	1,064	1,033	△31	△2.9%
	セグメント利益	578	304	△274	△47.4%
調整額	セグメント売上収益	△2,216	△2,373	－	－
	セグメント利益	△804	△1,661	－	－
合計	売上収益	170,885	181,853	＋10,968	＋6.4%
	営業利益	35,992	36,335	＋343	＋1.0%

① メディカルプラットフォーム

2026年７月に連結を開始した株式会社ワイズマンの新規連結効果に加え、電子カルテ等を提供する医療現場のDX化支援等の事業が堅調に推移したことにより、セグメント売上収益は54,384百万円（前年同期比4.6%増）となりました。また、利益率の高い製薬マーケティング支援事業の売上が前年同期比で減少した一方で、医療現場のDX化支援事業の伸長や医療機関向けの支援事業において減損損失の戻入を計上したこと等により、セグメント利益は18,487百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

② エビデンスソリューション

前年同期に発生した、相対的に収益性が高い案件や大型案件等の貢献が剥落した結果、セグメント売上収益は11,713百万円（前年同期比3.8%減）、セグメント利益は1,973百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

③ キャリアソリューション

薬剤師向けの派遣サービスを中心に求人求職支援サービスの売上が前年同期比で減少し、セグメント売上収益は12,686百万円（前年同期比3.7%減）となりましたが、収益ミックス改善等の影響により、セグメント利益は4,438百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

④ サイトソリューション

医療機関事業（国内）やホスピス事業を中心に、各事業が堅調に推移したことでセグメント売上収益は28,735百万円（前年同期比9.3%増）となりましたが、ホスピス事業における診療報酬改定に伴う単価低下の他、医療機関事業（海外）や居宅訪問看護事業において新規開設に向けた先行投資費用が増加したこと等の影響を受け、セグメント利益は930百万円（前年同期比45.1%減）となりました。

⑤ ペイシェントソリューション

ＣＳセット新規契約獲得による利用者の増加等に加え、前連結会計年度第４四半期からオリジナル患者衣の会計上の取扱いを変更したこと、及び投資関連の一過性利益が発生したこと等の影響により、セグメント売上収益は30,229百万円（前年同期比10.5%増）、セグメント利益は2,011百万円（前年同期比90.7%増）となりました。

⑥ 海外

先行投資を積極的に実施したこと等の影響が発生した一方で、前年同期比での円安傾向によるポジティブな為替影響もあり各地域の売上が増加したことや、収益ミックスが改善したこと等により、セグメント売上収益は45,447百万円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益は9,854百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

⑦ その他エマージング事業群

セグメント売上収益は1,033百万円（前年同期比2.9%減）となりました。また、セグメント利益は304百万円（前年同期比47.4%減）となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの売上収益は181,853百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は36,335百万円（前年同期比1.0%増）、税引前中間利益は36,620百万円（前年同期比0.2%減）、中間利益は22,623百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

（資産、負債及び資本の状況）

資産合計は、前連結会計年度末比21,011百万円増の658,406百万円となりました。流動資産については、現金及び現金同等物が9,824百万円、その他の金融資産が9,452百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比20,342百万円減の252,693百万円となりました。非流動資産については、新規連結子会社の取得等によりのれんが17,851百万円、無形資産が19,578百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比41,353百万円増の405,714百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比22,397百万円増の213,144百万円となりました。流動負債については、その他の金融負債が2,425百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比3,429百万円増の103,436百万円となりました。非流動負債については、新規連結子会社の取得に伴う契約負債の増加を主因として、その他の非流動負債が16,205百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比18,968百万円増の109,708百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比1,386百万円減の445,262百万円となりました。親会社の所有者に帰属する中間利益19,997百万円を計上した一方、自己株式の取得3,500百万円及び剰余金の配当14,683百万円による株主還元を行ったこと、在外営業活動体の換算差額の変動があったこと等によります。

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	156,177	146,352
営業債権及びその他の債権	74,619	72,493
その他の金融資産	30,888	21,436
その他の流動資産	11,351	12,412
流動資産合計	273,035	252,693
非流動資産		
有形固定資産	55,150	56,466
のれん	124,087	141,938
無形資産	99,203	118,781
持分法で会計処理されている投資	53,863	54,422
公正価値で測定する金融資産	15,500	14,970
その他の金融資産	5,107	5,130
繰延税金資産	7,042	9,558
その他の非流動資産	4,408	4,448
非流動資産合計	364,361	405,714
資産合計	637,396	658,406

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	58,071	58,592
借入金	4,166	5,033
未払法人所得税	11,573	10,313
ポイント引当金	2,539	2,688
その他の金融負債	8,897	11,322
その他の流動負債	14,760	15,488
流動負債合計	100,007	103,436
非流動負債		
借入金	28,983	31,431
その他の金融負債	21,718	21,572
繰延税金負債	34,621	35,083
その他の非流動負債	5,417	21,622
非流動負債合計	90,740	109,708
負債合計	190,747	213,144
資本		
資本金	29,432	29,442
資本剰余金	29,811	30,148
自己株式	△20,037	△23,537
その他の資本の構成要素	44,163	40,476
利益剰余金	324,848	330,162
親会社の所有者に帰属する持分合計	408,217	406,691
非支配持分	38,432	38,571
資本合計	446,648	445,262
負債及び資本合計	637,396	658,406

(2) 要約中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	170,885	181,853
売上原価	△84,894	△92,392
売上総利益	85,991	89,461
販売費及び一般管理費	△52,419	△57,107
持分法による投資損益（△は損失）	1,579	1,955
その他の収益	923	2,673
その他の費用	△82	△646
営業利益	35,992	36,335
金融収益	1,153	1,226
金融費用	△463	△942
税引前中間利益	36,681	36,620
法人所得税費用	△11,361	△13,997
中間利益	25,320	22,623
中間利益の帰属		
親会社の所有者	22,711	19,997
非支配持分	2,609	2,626
合計	25,320	22,623

（単位：円）

１株当たり中間利益		
基本的１株当たり中間利益	33.47	29.98
希薄化後１株当たり中間利益	33.46	29.97

(3) 要約中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	25,320	22,623
その他の包括利益（税引後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	245	175
純損益に振り替えられることのない項目合計	245	175
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,127	△3,787
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	307	34
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,434	△3,754
その他の包括利益（税引後）合計	2,679	△3,578
中間包括利益合計	27,999	19,044
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	25,342	16,271
非支配持分	2,657	2,774
合計	27,999	19,044

(4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2025年４月１日現在	29,351	28,753	△37	30,521	289,848	378,436	34,363	412,799
中間利益					22,711	22,711	2,609	25,320
その他の包括利益				2,631		2,631	48	2,679
中間包括利益合計	―	―	―	2,631	22,711	25,342	2,657	27,999
所有者との取引額								
剰余金の配当					△14,260	△14,260	△2,832	△17,092
自己株式の取得及び処分			△2,511			△2,511		△2,511
支配継続子会社に対する持分変動		34				34	13	47
非支配持分の取得						―	2,215	2,215
株式報酬取引による増加（減少）	66	79		111		256		256
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△89	89	―		―
その他						―	22	22
所有者との取引額合計	66	113	△2,511	22	△14,171	△16,481	△582	△17,063
2025年９月30日現在	29,417	28,866	△2,548	33,174	298,388	387,297	36,438	423,735

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2026年４月１日現在	29,432	29,811	△20,037	44,163	324,848	408,217	38,432	446,648
中間利益					19,997	19,997	2,626	22,623
その他の包括利益				△3,726		△3,726	148	△3,578
中間包括利益合計	―	―	―	△3,726	19,997	16,271	2,774	19,044
所有者との取引額								
剰余金の配当					△14,683	△14,683	△2,410	△17,094
自己株式の取得及び処分			△3,500			△3,500		△3,500
支配継続子会社に対する持分変動		63				63	△224	△160
株式報酬取引による増加（減少）	11	273		39		323		323
所有者との取引額合計	11	337	△3,500	39	△14,683	△17,797	△2,634	△20,431
2026年９月30日現在	29,442	30,148	△23,537	40,476	330,162	406,691	38,571	445,262

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 要約中間連結財務諸表注記

１ セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」、「ペイシェントソリューション」及び「海外」の６つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたテクノロジーとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業、足病及び静脈疾患クリニックの運営、訪問看護事業等を行っています。

「ペイシェントソリューション」は、入院患者や介護施設の利用者等を対象とした患者サポート事業を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。

なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他エマージング事業群（※１）	調整額（※２）	要約中間連結財務諸表計上額
	メディカルプラットフォーム	エビデンスソリューション	キャリアソリューション	サイトソリューション	ペイシェントソリューション	海外	計			
売上収益										
外部顧客への売上収益	49,943	12,095	13,137	26,288	27,352	41,058	169,873	1,012	－	170,885
セグメント間の内部売上収益又は振替高	2,034	85	38	3	－	5	2,165	51	△2,216	－
計	51,977	12,180	13,175	26,291	27,352	41,063	172,038	1,064	△2,216	170,885
セグメント利益	17,870	2,331	4,343	1,694	1,054	8,925	36,217	578	△804	35,992
金融収益・費用（純額）										689
税引前中間利益										36,681
その他の項目										
減価償却費及び償却費	2,399	275	196	2,326	1,281	1,952	8,430	9	－	8,438

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他エマージング事業群（※１）	調整額（※２）	要約中間連結財務諸表計上額
	メディカルプラットフォーム	エビデンスソリューション	キャリアソリューション	サイトソリューション	ペイシェントソリューション	海外	計			
売上収益										
外部顧客への売上収益	52,208	11,606	12,652	28,733	30,229	45,436	180,865	989	－	181,853
セグメント間の内部売上収益又は振替高	2,176	107	34	2	－	10	2,328	44	△2,373	－
計	54,384	11,713	12,686	28,735	30,229	45,447	183,193	1,033	△2,373	181,853
セグメント利益	18,487	1,973	4,438	930	2,011	9,854	37,693	304	△1,661	36,335
金融収益・費用（純額）										285
税引前中間利益										36,620
その他の項目										
減価償却費及び償却費	2,923	282	200	2,816	1,318	2,236	9,775	24	－	9,799

※１　「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

２　調整額の内容は、以下の通りです。

①　セグメント間取引の消去

②　各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用